

令和7年度大津市介護事業所等アンケート調査（訪問介護職員対象）

本アンケートは、令和9年3月を目途に改定を予定している第10期大津市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定に向けた資料とするため、大津市内の訪問介護事業に従事している職員の方に実施しています。業務ご多用のところ誠に恐縮ですが、回答についてご協力くださいますようお願ひいたします。

なお、ご回答いただいた内容を公表する際は、統計データとして取り扱い、個人や事業所が特定される形で公表することはございません。

回答方法：右の2次元バーコードをタブレットやスマートフォンで読み取って、
ご回答いただくか、FAXで077-524-4700までお送りください。

回答期限：令和8年2月20日（金）まで



回答フォームへ

問番号	設問	回答欄(該当する番号に○、または回答を記入してください)										
問1	住まい	1 大津市内	2 その他の市町村									
問2	性別	1 男性	2 女性									
問3	年齢	[] 歳										
問4	事業所で 提供する サービス種別	1 訪問介護、訪問型サービス（総合事業） 2 小規模多機能型居宅介護／介護予防小規模多機能型居宅介護 3 看護小規模多機能型居宅介護 4 定期巡回・隨時対応型訪問介護看護										
問5	保有資格	1 介護福祉士	2 介護支援専門員									
		3 看護師（准看護師）	4 保健師									
		5 実務者研修修了	6 介護職員初任者研修修了									
		7 その他	8 資格なし									
問6	経験年数	介護分野の業務	[] 年 [] 月									
		うち、現在の事業所（法人）勤務	[] 年 [] 月									
問7	雇用形態	1 常勤	2 非常勤									
問8	直近1週間 の勤務時間	[] 時間 (残業を含む1週間の勤務時間の合計。四捨五入) 従事内容毎の内訳										
		<table border="1"> <tr> <td></td> <td>身体介護</td> <td>生活援助</td> </tr> <tr> <td>介護給付</td> <td>分</td> <td>分</td> </tr> <tr> <td>介護予防給付・総合事業</td> <td>分</td> <td>分</td> </tr> </table>			身体介護	生活援助	介護給付	分	分	介護予防給付・総合事業	分	分
	身体介護	生活援助										
介護給付	分	分										
介護予防給付・総合事業	分	分										
問9	生活援助のうち、最も従事時間が多い業務	1 買い物（代行・同行）	2 調理・配膳									
		3 掃除	4 その他（ ）									
問10	利用者宅への主な移動方法	1 徒歩	2 2輪車（自転車）									
		3 2輪車（バイク）	4 自動車									
問11	利用者宅への移動に要する時間	(事業所→利用者宅、A利用者宅→B利用者宅など片道に要する時間) 平均 約 [] 分 最大 約 [] 分										

あなたは、将来において介護の現場で働いていると思いますか。					
将来の時点	1働いている	2恐らく働いている	3どちらとも言えない	4恐らく辞めている	5辞めている
2026年（1年後）	1	2	3	4	5
2028年（3年後）	1	2	3	4	5
2030年（5年後）	1	2	3	4	5

1~3の方のみ

関わっていると思うサービス

1居宅サービス	2施設サービス	3わからない
1	2	3
1	2	3
1	2	3

その理由

↓

あなたは、全体として現在の仕事にどの程度満足していますか。			
1満足している	2やや満足している		
3どちらとも言えない	4やや不満である		
5不満である			

↓

あなたは、全体として現在の生活にどの程度満足していますか。			
1満足している	2やや満足している		
3どちらとも言えない	4やや不満である		
5不満である			

↓

現在、あなたの職場ではICTを使用していますか			
1 使用している	2 使用を検討している		
3 使用の予定はない			

(以下は、【問15】で「1 使用している」を選択した方のみお答えください)

使用している、使用したことのあるICTの種類	1 介護（支援）ソフト・システム	2 雇用管理ソフト・システム
	3 事業者間情報共有システム	4 パソコン等による利用者情報の一元管理
	5 タブレット端末・モバイル端末	6 テレビ会議システム
	7 その他（ ）	

↓

使用したICTの効果	1 業務の効率化・時間短縮	2 サービスの質や利用者満足の向上
	3 利用者情報の共有による連携強化	4 他事業所・他職種間の情報共有
	5 その他（ ）	

↓

ICTを使用して感じた課題	1 経費・費用負担の増加	2 費用対効果が不明瞭
	3 習得・習熟に時間がかかる	4 事故・トラブル等への対応
	5 維持管理が困難	6 作業負担の増加
	7 インターネット環境の整備	8 特にない
	9 その他（ ）	

↓

介護人材の確保・定着に向けて、待遇の改善以外に大津市の施策・事業として期待すること（アイデア）がありましたら、自由に記載してください。			
---	--	--	--

ご協力いただき、ありがとうございました。